

すんえんだより

令和3年12月22日

吉田特別支援学校
駿遠分教室

ひろがった、2学期！

教頭 村田 健二



1学期は、友達や先生との「つながり」を大切にしてきた学期でした。2学期は、そこから一歩進み、学習や生活の中で、自分の知識や経験の幅を**ひろげる**ことを大切にしてきました。

「**ひろげる**」とは、「違った場所で、何かに挑戦してみる」、「新しいことを知る」、「いつもと違った人と上手に関わることができる」などのことだと思います。81日間の生活の中で、たくさんの「**ひろがり**」が見られた2学期でした。



9月は、「音楽発表会」。友達と力を合わせて、ソーラン節を元気よく踊ったり、太鼓を打って力強さを表現したりしました。また、中学部の「みなさんリズム」では、新たな音楽の楽しみ方をみんなに伝えることができました。



その後は、ラグビー教室、ピアノコンサート、ドラムサークルなど、多くの方に来校いただき、一緒に活動をしました。



そして、12月の「学習発表会」は、これまでの集大成！今まで学習してきたことを曲やお話にのせて表現しました。普段の学習をミュージカル的に、またシンプルに表現できた力は、とても見事でした！友達との絆をたくさん感じることができました。



・・・振り返って、2学期の「ひろがり」！！

○**仲間を思う気持ちのひろがり**・・・友達を大切にし、一緒に力を合わせて表現する。



○**学習のひろがり**・・・新しいことを知るだけでなく、人に伝えることも。

○**表現力のひろがり**・・・近くの友達から、多くの聴衆の前で堂々と発表！

○**場所のひろがり**・・・「ラブリーフォースガーデン」、「陶芸教室」、「清水・富士、浜松への修学旅行」など、地域に出て活動！本校の友達とも仲良くなれました。



新型コロナウイルス感染症の関係で制限されていた1学期から2学期は地域にでて、たくさんの人と関わることができました。

この経験を“まとめとなる3学期”につなげてほしいです。

